

# 2009年3月期 決算概況及び 新中期経営計画

---

2009年5月12日  
伊藤忠商事株式会社  
代表取締役社長 小林 栄三

---

## 1. 2009年3月期 決算概況

---

## 2. 新中期経営計画

---

## 経済環境認識

1. 2008年度上期迄は新興国を中心に世界的好況  
> 下期以降、金融危機から実体経済の減速・後退へ
2. 世界人口は増加。中長期的には成長

## 2008年度レビュー

1. 上期：資源価格高騰の追い風。新興国経済の好調  
下期：世界的な景気減速。株安・円高
2. 将来への布石の実行
3. 世界企業へ向けての推進

# 2009年3月期 連結純利益の概況



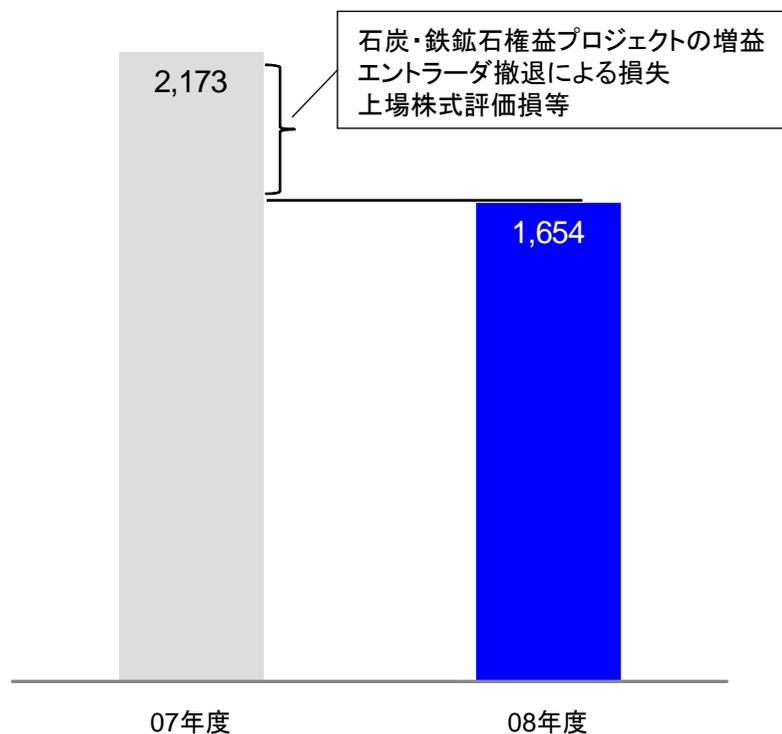
連結純利益		
08年度実績	1,654 億円	
		実績対比
07年度実績	2,173 億円	△ 519 億円
08年度期初計画	2,400 億円	△ 746 億円
08年度見通し*	1,800 億円	△ 146 億円

\* 08年度3Q決算公表時見通し

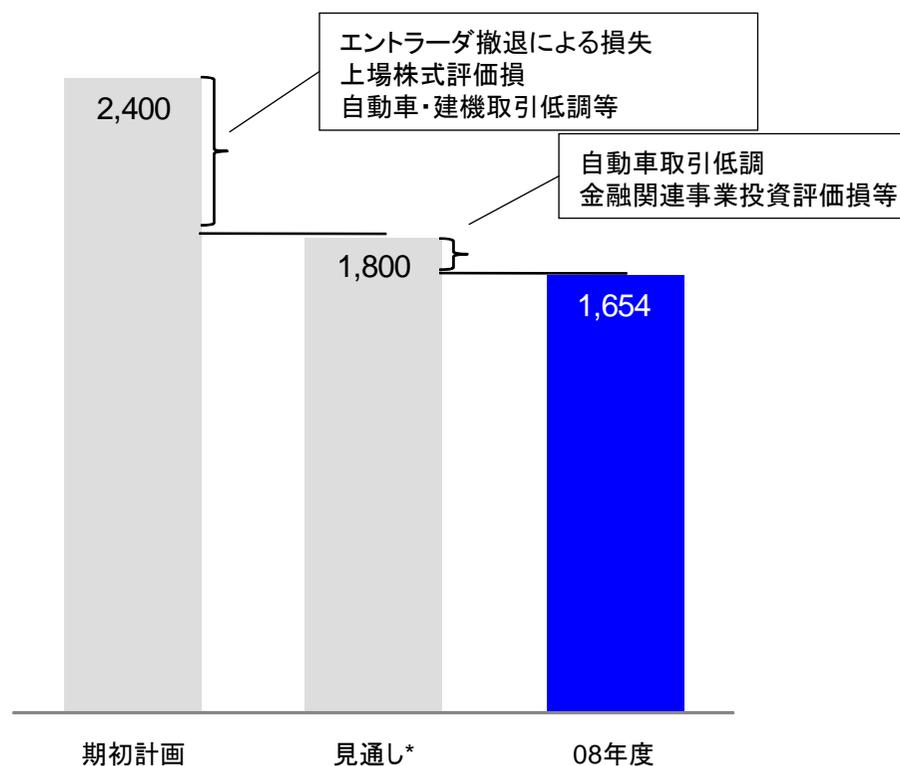
# 2009年3月期 連結純利益 増減要因分析



前年比増減



計画及び見通し比増減



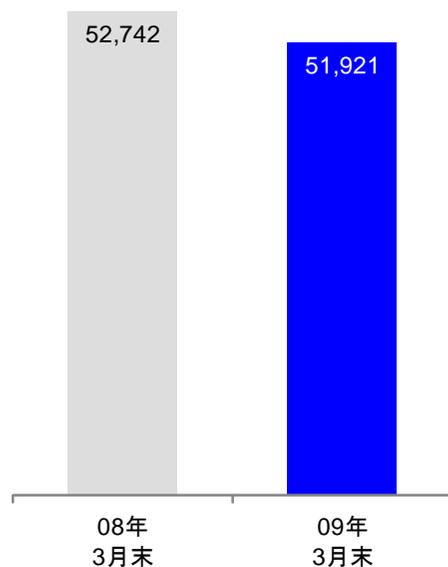
\* 08年度3Q決算公表時見通し

# 2009年3月期 B/S実績

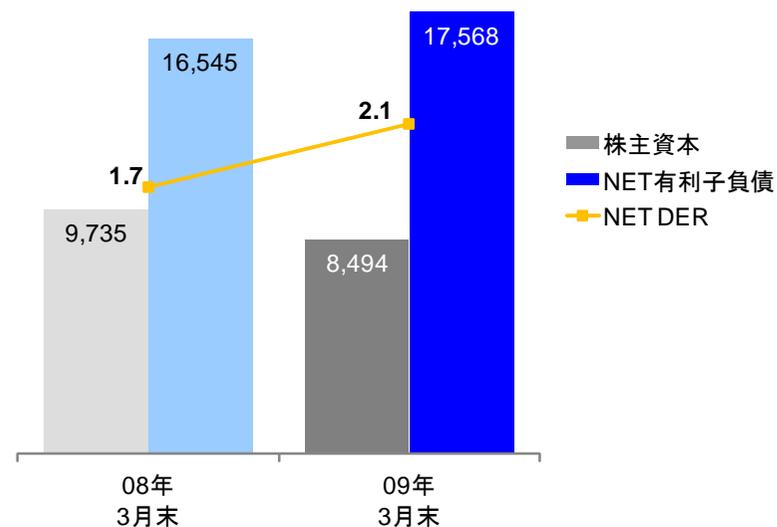


	08年3月末	09年3月末	増減
連結総資産	52,742 億円	51,921 億円	- 821 億円
NET有利子負債	16,545 億円	17,568 億円	+ 1,022 億円
(参考)株主資本	9,735 億円	8,494 億円	- 1,241 億円
NET DER	1.7 倍	2.1 倍	0.4 悪化

連結総資産 (億円)



NET有利子負債／株主資本 (億円)



---

1. 2009年3月期 決算概況

2. 新中期経営計画

---

## *Frontier<sup>e</sup> 2010*

～世界企業を目指し、未来を創る～

### 基本方針

世界経済の激変を踏まえ、足元を見直し挑戦と変革を続け、「魅力溢れる世界企業」に向かって着実に前進する。

*Frontier* の右肩に添えた“e”には“Enhance”の意味を込めている。  
*Frontier+ 2008* で掲げた「世界企業」の実現に向けて、  
経営の質を高め、社員ひとりひとりの能力を高め、会社の魅力を高めていく。

# 2009年度 定量計画



## Frontier<sup>®</sup> 2010

(億円)

	08年度(実績)	09年度(計画)	10年度(イメージ)
連結純利益	1,654	1,300	1,600
連結総資産	51,921	55,000	-
ネットDER*	2.07倍	2.0倍未満	-

\*SFAS160 未適用ベース

## 計画の前提

	08年度	09年度
為替(YEN / \$)	100.54	90
金利(%) YEN TIBOR	0.818%	0.6%
原油(\$ / BBL)	86	53
鉄鉱石(\$ / TON)	110	-
強粘結炭(\$ / TON)	300	128
一般炭(\$ / TON)	125	70

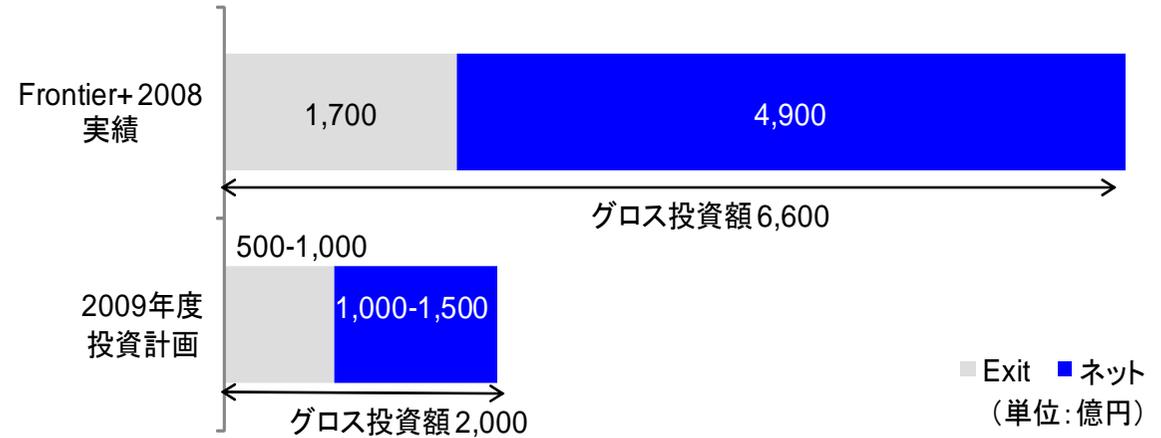
原油はブレント原油

強粘結炭・一般炭は対日ベンチマーク価格

# 投資方針及び財務体質の改善

## 1. 投資方針

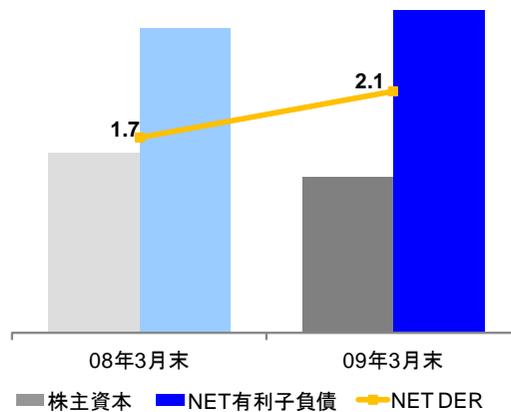
新規投資は厳選の上実行するとともに、保有意義の低い資産からのExitを進め、資産の入替えを実行。



## 2. 財務体質の改善

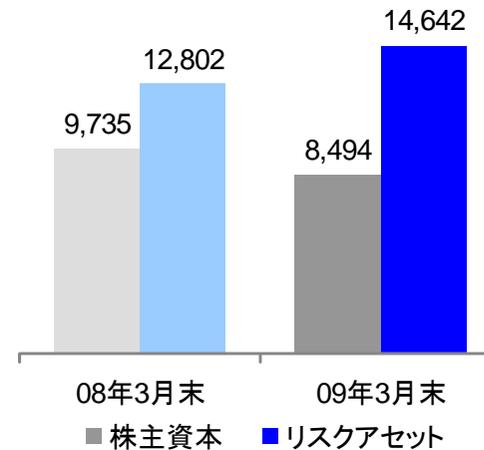
財務規律の堅持による主要財務比率の改善。

NET DER (倍)



09年度末に  
2倍未満へ

株主資本／リスクアセット (億円)



リスクアセットと  
株主資本の  
バランスの改善へ

# 配当政策(株主還元方針)



## 配当の基本方針

Frontier<sup>®</sup> 2010 期間においては、非常に不透明な経営環境下にあります。下記基本方針を堅持してまいります。

当社は、成長戦略に向けた内部留保による株主資本の充実、会社競争力の維持・強化を図るとともに、株主配当金につきましては、業績も勘案のうえ、安定的かつ継続的な利益還元を行うことを基本方針としております。

1株当たり配当金 (円)		
07年度	08年度	09年度(予定)
18.0	18.5	15.0

**ITOCU**  
**ITOCU**